

新潟市における救急医療体制の議論の進捗と進め方について

参考資料1

- 県の地域医療構想の実現に向けたロードマップ、新潟県保健医療計画、県医師確保計画、グランドデザインや、働き方改革の本格実施への各病院の進捗を注視しながら、2024年4月以降に向けた本市における救急医療体制のあり方についての議論を行う。
- 議論にあたっては、既存の新潟市救急医療対策会議・病院群輪番制参加病院長合同会議のもと、機能別・専門領域別に検討する。

	2021(R3)				2022(R4)												2023(R5)												2024(R6)			
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
コア会議	①		②		③		④		⑤								適宜開催(メンバー再編)															
救急専門別	●既存(循環器・整形外科)				●脳外科・神経内科教授ヒアリング				●脳卒中二次病院ヒアリング				(適宜実施)				●救命救急WG設置・開催												●市施策(個別事業)に向けた提言			医師の働き方改革(本格実施)
市医師会	●輪番担当者会議(内・小・整)				●救急病院ヒアリング・意見交換①				②(内科輪番)				(適宜実施・開催)												●WG協議事項報告 ●救急体制・対策(事業)説明							
	●新潟市救急医療対策会議 ●病院群輪番制参加病院長会議				●内科輪番臨時会議①				②				●転院(下り)促進連携体制の検討 ●R6年度以降の救急体制、補助制度の見直しの検討												(2月定期開催)							
					●新潟市医師会病院長連絡会議																				(9月定期開催)							
県					●地域医療構想調整会議①								●GD Part II策定																			
									●新潟医療圏地域医療構想調整会議①新潟市の救急医療の課題共有																				②(予定)			

<協議体体系図>

